

京大 数理解析 RIMS 共同研究 (公開型) 「非一様乱流の数理解析」

京都大学数理解析研究所の共同研究事業の一つとして、下記のように共同研究 (公開型) を開催しますので、御案内申し上げます。
研究代表者 藤 定義 (京都大学 理学研究科)

日時: 2017年7月26日(水) 12:00 ~ 7月28日(金) 17:00
場所: 京都大学 数理解析研究所 111号室
(京都市左京区北白川追分町, 市バス京大農学部前 または 北白川 下車)

プログラム

7月26日(水曜日)

- 11:55-12:00 研究代表者 挨拶
- 12:00-12:30 有木健人*(名大未来研), 吉田恭(筑波大院数理物質), 松田景吾(JAMSTEC CEIST), 芳松克則(名大未来研)
乱流慣性領域中の粒子クラスタリング
- 12:30-13:00 岸達郎*, 松本剛, 藤定義(京大院理)
EXIT-TIME 統計による乱流相対拡散の研究
- 13:00-13:30 石川寿雄*, 竹広真一, 山田道夫(京大数理研)
多重並列ミニマル平面 Couette 乱流に対する Lyapunov 解析
- 14:00-15:00 清水雅樹(阪大基)
平行平板間流れにおける持続乱流の発生
- 15:30-16:00 蛭田佳樹*, 藤定義(京大院理)
二次元コルモゴロフ流における多数の局在乱流が示す現象
- 16:00-16:30 Rory T. Cerbus*, Chien-chia Liu, Gustavo Gioia, Pinaki Chakraborty (OIST)
Turbulence in Transitional Pipe Flows
- 16:30-17:00 焼野藍子*(JAMSTEC), 塚原隆裕(東理大)
低レイノルズ数遷移チャンネル乱流場の線形過渡成長

7月27日(木曜日)

- 9:00-9:30 本木慎吾*, 河原源太, 清水雅樹(阪大基礎工)
平行平板間における熱輸送最大化
- 9:30-10:00 岩山隆寛*, 岡崎正悟(神大院理), 渡邊威(名工大院工)
準地衡流2層モデルにおける Nastrom-Gage スペクトルの形成メカニズムに関する数値実験的研究
- 10:00-10:30 伊藤純至*, 毛利英明(気象研), 新野宏(東大大気海洋研)
高解像度気象モデルに対する接地境界層過程の検討
- 11:00-12:00 板谷慶一(京都府立医科大学)
乱流に挑む心臓外科手術 - 数理解析が解明する循環器疾患の病態と予測医療への手掛かり -

- 13:30–14:30 井手優紀 (JAXA)
超音速自然層流翼の境界層遷移に関する非線形安定解析
- 14:30–15:00 三浦英昭*(核融合研), 半場藤弘 (東大生産研)
Hall MHD 乱流の LES
- 15:30–16:00 Gustavo Gioia* and Pinaki Chakraborty (OIST)
Inferring the turbulent-energy spectrum from the mean-velocity profile
- 16:00–16:30 齋藤泉*, 後藤俊幸, 渡邊威 (名工大工)
乱流中の非慣性粒子の粒径分布のスペクトル
- 16:30–17:00 稲垣和寛*, 半場藤弘 (東大生研)
回転系非一様乱流における慣性波と圧力速度相関の関係
- 17:30– 懇親会

7月28日(金曜日)

- 9:00–9:30 堀本康文*, 後藤晋 (阪大院基礎工)
添加剤による乱流抑制現象を利用した乱流維持機構の解明
- 9:30–10:00 堀内潔*, 佐山将太郎 (東工大工学院機械系)
反変・共変遷移ハリセンボン型 dumbbell モデルによる高分子添加溶液乱流の多重スケール解析
- 10:00–10:30 渡邊威*, 後藤俊幸 (名工大工)
ランダム速度場下での弾性乱流の発生とその統計性
- 11:00–12:00 出口健悟 (Monash)
The high Reynolds number limit of self-sustained magneto-hydrodynamic dynamo
- 13:30–14:30 山本義暢*(山梨大), 辻義之 (名大)
高レイノルズ数チャンネル乱流場における大規模構造の内層への寄与
- 14:30–15:00 Dongrong Zhang*, Gustavo Gioia, and Pinaki Chakraborty (OIST)
Spectral theory of the mean-velocity profile in thermally stratified plane-Couette flows
- 15:30–16:00 荒木圭典 (岡山理大工)
第2変分を用いた安定性解析と Riemann 曲率
- 16:00–16:30 後藤晋*(阪大基礎工), Lennaert van Veen (UIOT)
定常外力に駆動される乱流の統計性質
- 16:30–17:00 寺村俊紀 (理研 AICS)
乱流ダイナミクスと非線形データ同化手法

講演要旨は <http://www.kyoryu.scphys.kyoto-u.ac.jp/rims17> にあります.